

大人可愛い商品が揃うおしゃれな雑貨屋さん



雑貨 佳趣は飯盛山の近くにある生活雑貨店で、ご夫婦で営業されており地元の方に愛されているお店です。『佳趣(かしゅ)』は「佳い(よい) 趣(おもむき)のお店」という意味で、店内には大人可愛い趣のある商品が多く、食器や雑貨、小物や衣料品、民芸品やお土産品など幅広い商品を取り扱っています。「同世代の方に価値観を共有してもらいたい」という想いから商品セレクトされています。生活雑貨を中心なので、プレゼントはもちろん新生活を始める方もこちらでおしゃれな生活雑貨を探してみてはいかがでしょうか。

会津の民芸品やオリジナル商品、手作りのビーズアクセサリーも販売しています

店内には会津地方の郷土玩具である赤べこをモチーフにしたTシャツやパーカー、会津木綿のハンドメイド作品や会津地鶏の缶詰やインスタントラーメンなど地元会津の商品も販売されています。お土産にも最適で、他のお店でなかなか出会うことのできない素敵なお品を見つけること間違いなしです！他にもビーズの指輪やピアス、ネックレスなども販売しており、サイズや色などを自分の好みに合わせてオーダーメイドすることも出来ます。世界に1つだけのアクセサリーを作ってみてはいかがでしょうか。（オーダーメイドは2週間ほどお時間をいただきます）



プレゼントやラッピングなどお客様のご要望にお答えします



雑貨 佳趣ではプレゼントなどのラッピングサービスが無料なので、気軽にプレゼントなどを購入することができます。ラッピング無料はとても嬉しいですね！また店主も明るく優しいご夫婦で、欲しい商品が店内に置いていない場合は取り寄せてもらったり、プレゼントの相談にも気軽に乗ってもらえるなど、アットホームな雰囲気のお店です。「散歩の途中や待ち時間などにも気軽に立ち寄って欲しい」とのこと、ぜひお気軽に足を運んでみてください！

取材：村田

ざっか かしゅ
雑貨 佳趣
〒965-0007
会津若松市飯盛3丁目15-60
T E L : 0242-27-8920
営業時間：10:00～18:30
定休日：月曜日
新型コロナウイルスの影響で営業時間が変更になる場合がございます



紙面に入りきらなかった
記事をHPにて公開中！



知っておきたい年賀状のマナー

そろそろ年賀状の準備を始める季節がやってきました。弊社でも11月ごろから年賀状の印刷が慌ただしくなってきます。年の初めに送るものなのでできればきちんとしたものを送りたいですね。今回は年賀状を作成する際に気をつけたいマナーについてご紹介します。

年賀状を送る期間

年賀状は、12月15日～12月25日までに投函すると元日に届きます。ただし、地域によって集荷の時間は異なるため必ず最終の集荷時間を事前に確認しておきましょう。また、送るのが遅くなった場合や、こちらから年賀状を送っていない相手から年賀状が届いた場合は、松の内（一般的には1月7日まで）までに届くようにしましょう。1月7日以降は寒中見舞い・寒中お伺い（目上の方へ）を送るとよいでしょう。

7日以降に送る場合は注意が必要です

1
2 3 4 5 6 7 8
9 10 11 12 13 14 15
16 17 18 19 20 21 22
23 24 25 26 27 28 29
30 31

書き方のルール

1. 挨拶文には句読点入れない

日本は元来、毛筆文化で句読点を打つことがなかったこと、お祝いごとや喜ばしいことに区切りをつけないということから、「、」「。」などの句読点は、使わない方がよいとされています。

- ✗ この一年のご健康と、ますますのご活躍をお祈り申し上げます。
○ この一年のご健康と ますますのご活躍をお祈り申し上げます

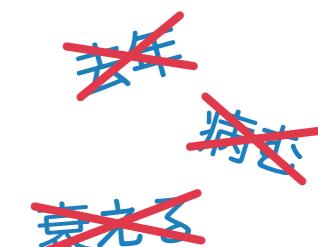


2. 「忌み言葉」は避ける

忌み言葉とは縁起のよくない言葉のことです。慶事や弔事で、縁起が悪いという理由から使用することがタブーとされています。新年にふさわしい、明るい言葉を使うようにして、暗く不吉なできごとを連想させる言葉は避けましょう。

代表的な忌み言葉

去年、終わる、衰える、切れる、落ちる、離れる、病む、消える、枯れる、苦しむ、壊れる、崩れる、倒れる、失う、滅びる



4. 賀詞の使い分けに注意する

賀詞（がし）は、主に年賀状の文頭に記載されている新年を祝う言葉のことです。賀詞にはいくつかの種類があり、送る相手によって適した賀詞が異なるので賀詞の意味を理解しておきましょう。

また、年賀状の冒頭にはしきたりを重んじたお祝いの言葉を持ってくることが望ましいとされているので、賀詞は年賀状の右上、もしくは一番上に大きく記載しましょう。

一文字 / 二文字の賀詞		二文字の賀詞		四文字の賀詞	
部下や同僚、友人などに送る場合	賀正	正月を祝うこと	謹賀新年	謹んで新年をお祝いいたします	
寿 めでたいことを表す	賀春	新春(新年)を祝うこと	謹賀新春	謹んで新春をお祝いいたします	
福 幸せを表す	頌春	新年を讃えること	恭賀新年	恭しく(丁重に)新年をお祝いいたします	
賀 喜んで祝うことを表す	迎春	新年を迎えること	恭賀新春	恭しく新春をお祝いいたします	
春 新年のこと	禧	喜びや幸せのこと	敬頌新禧	恭しく新年の喜びをお讀え申し上げます	
	初春	新年のこと			

3. 二重賀詞にしない

二重賀詞とは、賀詞と同じ内容の文章を年賀状に記載してしまうことを指します。例えば、「賀正」と「あけましておめでとうございます」は両方とも新年を祝うことを表す言葉なので、この2つを同じ年賀状に使用することは望ましくありません。



賀正
あけましておめでとうございます

賀詞は2つ使わない